

# 相洋高校和太鼓部

第12回 自主演奏会

# 鼓動'12



とき 平成24年9月16日(日)

午後1時開場

午後1時30分開演

## ご 挨拶

相洋高等学校和太鼓部『鼓動’ 1 2』開催に心からお祝い申し上げます。

和太鼓部の力強い演奏は、日本のすばらしい伝統芸能を受け継ぐばかりでなく、新しいものを求めながら、校内はもとより地域の皆さんにも深い感動と感銘を与えています。

今年のと太鼓部の活躍は特に素晴らしく、神奈川県代表として第36回全国高等学校総合文化祭富山大会に出場し、郷土芸能部門に於いて優秀賞・文化長官賞を受賞。さらに東京国立劇場で開催された第23回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演にも出場し、見事な演奏で観客に多くの感動を与えました。また、関東大会に於いても金賞を受賞しました。これは、顧問の先生方の熱い指導のもと、日夜部員一同が一つになって練習に打ち込んだ成果だと思えます。今回の演奏会でも一人一人がそれぞれの役割をやり遂げ、持てる力を十分に発揮してくれると確信しています。それはまちがいなく鑑賞してくださる方々を感動させることでしょう。演奏会の成功を心よりお祈りいたします。

明德学園相洋高等学校長 武井 清忠

本日は大変お忙しい中、自主演奏会『鼓動’ 1 2』にご来場いただきまして誠にありがとうございます。

今年の夏の猛暑同様、和太鼓部の夏もとても“熱い”夏でした。富山、山中湖、東京と遠征合宿の連続で、部員も顧問も家族といえるよりも長く生活をともにしてきました。その中で部員たちは逞しく成長し、大きな成果をあげることができました。

“和を以って貴しと為し…” 相洋高校和太鼓部の“和”は、「チームの和」である。部員一人ひとりの個性がぶつかり、融合し、一つの音をつくっていく。仲間を信じ、自らを信じ、互いに認めあい、チームで気持ち一つになった時、素晴らしい演奏になる。それが和太鼓部の“和”であり、それが貴いのだ。

この演奏会を始めた頃、こんな言葉をパンフレットに書いていました。3年生21代目18名は、熱き思いでこの言葉を体現してくれ、大きな夢を叶えたんだと思います。和太鼓の技術だけでなく、仲間との絆を大切にし、人として大きく成長してくれたこそその成果だと思えます。そしてこのことが顧問として何より嬉しく思うのです。

そんな彼らも本日で引退いたします。この最後の舞台上、部員一同丸となり“熱き鼓動”を伝える為、全身全霊の“打ち込み”を見せてくれると思います。

最後に、こうして12回目の自主演奏会を開催することができましたのも、学校関係、保護者ならびに卒業生、そして特にいつも温かい応援をしてくくださる皆様方のおかげと、心より御礼申し上げます。

それでは、最後までどうぞお楽しみください。

和太鼓部顧問 小林 悟 入野 功 泉 善明 田島 和幸

本日は『鼓動’ 1 2』にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。

私たち相洋太鼓の集大成をお見せするために、時間のある限り最後の最後まで打ち込み、練習を重ねてきました。部員一人一人の表情にも注目してみてください。それぞれの気持ち、想いが見えてくると思えます。

今日のこの演奏会を無事に開催する事が出来、私たち21代目がかこまで来られたのは、皆様の支えがあったからだと思っています。そんな私たちも引退という時を迎えました。支えてくださった方々への感謝の意を込めて、今日は最初から最後まで全力で「打ち込み」、そして「熱き鼓動を伝えたい」と思えます。

それでは『鼓動’ 1 2』どうぞお楽しみ下さい！

和太鼓部部長 海上 祐史 (第21代)

# 演目紹介

## 【 第一部 】

### えっさ！小田原

童謡「おさるのかごや」をモチーフに作曲した相洋太鼓の代表曲。

「えっさ えっさ えっさホイ さっさ おさるのかごやは ホイさっさ 日暮れの山道 細い道  
小田原提灯ぶらさげて ソラやっこ どっこいホイさっさ... 」♪

### 春駒

春に生まれた元気な馬が走り回るような、爽やかで躍動感溢れる創作曲。  
桶胴太鼓を担いだ打ち手たちが、軽快なリズムを真直ぐに打ち込みます。

### 小田原屋台囃子

小田原に古くから伝わるお囃子。

小田原の祭りに欠かすことの出来ない音色は、世代を越えて引き継がれる。

### 弾打

弾ける、跳ねる、躍動する。

楽しいだけでなく、打ち込むことで曲が踊り始めます。

### 秩父屋台囃子

12月に行われる秩父夜祭で演奏されるお囃子。

床に腰を落として力の限り打つ囃子を、相洋太鼓風に編曲しました。途中の「魂入れ」が見所です。

### 三崎のぶち合わせ太鼓

三浦地方に伝わる伝統曲。

別名「けんか太鼓」。威勢の良い掛け声と大きな振りで叩く力強い曲。



## 【 第 二 部 】

### 相洋中学和太鼓部 夏祭り～豊年

お祭りのワクワク感を出した夏祭り、豊作の年の秋に叩かれるおめでたい曲である豊年で、元気いっぱい第二部の開幕を飾ります。

### 花守

八重桜を守る僧侶たちの故事を表現した楽曲。

桜を守りきった者たちの勇壮さと喜びを、力強い太鼓と美しい篠笛の音色で感じてください。

### 幕間曲の紹介

普段、曲と曲の合間に打つ幕間曲を一律演奏します。

異なった色を持つそれぞれの曲をお楽しみに下さい。

### 三宅

低く置かれた太鼓に向かって、地を這うように踏ん張り打ち込む。

篠笛と大太鼓、曲中のかけ合いなどで相洋太鼓ならではの三宅を表現します。

### 荒波

流人の島「八丈島」に伝わる「八丈太鼓」を原曲としたダイナミックな曲。

海が激しく波立つ様子を、リズムと大きな動きで表現します。

### 相洋太鼓“鼓動”

相洋太鼓を代表するオリジナルの組太鼓曲。

各太鼓の緊張感のあるソロとかけ合うリズム、全員のラストへ向かっていく「熱き鼓動」をお聞き下さい。

### 天翔ける龍

天空を翔ける神龍が跳躍する様を豪快に表現した創作曲。

「優秀賞・文化庁長官賞」受賞、国立劇場にて演奏した渾身の一曲です。

最後に…

締め「北条一本！！」

## 出演者紹介

### 相洋高校和太鼓部

#### 【プロフィール】

今年で創部23年目の相洋高校和太鼓部は、現部員数49名。既存の伝統曲やオリジナル曲等20曲余りをレパートリーとし、学校行事の他、地方自治体主催のイベントや他校の芸術鑑賞会への出演等、年に三十回ほどの演奏活動を行っています。

部のモットーは『熱き鼓動を伝えます!』と『打ち込むべし』。

高校の部活動として、大人の太鼓集団とは違った若者の「力強さ」「軽快さ」「情熱」を全面に押し出した太鼓の演奏を心掛けております。

#### 【和太鼓部員】

3年― 海上祐史 桐原純音 石田晴花 内田宇海 古屋栞 岸奈々美 松木あゆり 杉田勇人  
仙名健人 湯川吉之介 橘川郁斗 海老原雄太 神田歩実 小澤裕 小沼将大  
高井賢太郎 飯田真琴 和田萌奈

2年― 百富祥吾 山岸葵映 小笠原彩文 根津千秋 牧口美月佳 星野彩友美 上野喜大 勝俣響 金子康真  
栗原雅司 河野翔 竹原英駿 力石早稀

1年― 飯山りか 塚本大毅 久保田七海 酒寄歩果 森丘紗藍 青木健太 柴前田悠睦 近藤翔馬 安田雄太  
小俣裕太 田子華花 瀬戸匠海 横山遥 伊賀涼太 青木花世 藤掛結衣 藤澤海咲 遠藤芙祐加

顧問 小林悟 入野功 泉善明 田島和幸

### 相洋中学和太鼓部

#### 【プロフィール】

平成15年4月、相洋中学に和太鼓部ができました。創部7年目です。高校生3年生と顧問が指導に当たっています。毎日楽しく太鼓の練習をすることを心がけております。

#### 【和太鼓部員】

3年―草柳波南 熊代エミリー愛子

2年―青木那世 田邊稜二 早川大基 花野日向子 古澤那七海 室谷愛恵 杉山千波

1年―伊藤駿馬 紫村昂平 塚野未記 二宮一樹 梅澤喜央 大塚未有羽 龍輪早規 三橋怜奈 山本さくら  
有川敬人 柳川侑太 伊藤知恵実 岡本弓舞 高橋二千華

#### SPECIAL THANKS

協賛 ……廣崎賢太郎商店 (海老名市太鼓一式製造元) 「WING SAKA」(阪刺繍)  
宣伝協力…「小田原ケーブルTV」「FMおだわら」「タウンニュース」「ポスト広告」  
「tvk テレビ神奈川」「神静民報」「神奈川新聞」  
照明 ……磯崎淳 (17代目OB)



## 相洋和太鼓部 21代目

### 【近年の実績】

- ・平成23年度  
「第11回神奈川県高等学校和太鼓選手権」  
最優秀賞 受賞  
「第2回関東地区高等学校和太鼓選手権」  
金賞 受賞  
「林 英哲 IN 小田原城秋の陣」  
林 英哲氏、英哲風雲の会と共演  
「第22回高等学校郷土芸能発表会」全国大会予選  
知事賞 受賞 (優勝)
- ・平成24年度  
「第36回全国高等学校総合文化祭 (富山大会)・郷土芸能部門」  
優秀賞・文化庁長官賞受賞 (全国優勝！)  
「第12回神奈川県高等学校和太鼓選手権」  
最優秀賞 受賞  
「第3回関東地区高等学校和太鼓選手権」  
金賞 受賞  
「第23回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演」  
国立劇場大劇場にて演奏

相洋高校和太鼓部公認ホームページ

「相洋太鼓」



<http://www.soyodaiko.com/>

※ 部員紹介・書き込み・今後の演奏予定等々、  
我が部の情報満載です！  
本日の演奏会のご感想ご意見がありましたら  
是非書き込みをお願いします！